

第2回 菅生山の生きものしらべ

南北に伸びる久万盆地のほぼ中央にある菅生山。ここは明治より始まった久万林業の中心地であり、四国遍路44番札所の大宝寺を抱える県指定名勝として、樹齢1000年に近いスギの巨木を代表とする古い自然環境が残されています。その周辺には久万美術館や久万公園など、里山環境がよく残されたエリアがあり、閑静な住宅地でありながら希少な草花や昆虫類の生息が確認されています。

今回の調査では高等植物・昆虫類・両生類・爬虫類について、写真撮影をしながらどんな種類がどこにいるのかを調べます。自然を調査して記録するトコロジストの活動に興味のある方はぜひ、ご参加ください。



菅生山

※グーグルマップより引用

●日時

令和7年6月28日(土)

10:00~14:00

※途中参加、途中抜けOK

●場所 久万美庭園、久万公園、大宝寺

●集合場所 物産館みどり前・駐車場

(愛媛県久万高原町菅生2-1439-1)

●参加費 100円

●対象 小学4年生以上
久万高原の自然を調べたい方

●定員 20人ほど

●持参物 筆記用具、昼食、飲み物
(ハイキング程度の服装)

●アドバイザー 橋越清一さん(愛媛植物研究会会員)

参加には申し込みが必要です。

※お問い合わせ・お申込みは面河山岳博物館(電話:0892-58-2130 FAX:0892-58-2136)

※雨天等による中止の場合は、当日8時までに決定の上、電話連絡いたします。

参加申込票

以下に必要事項をご記入の上、博物館までFAXください。いただいた個人情報は適正に管理し、延期・中止など本事業に関するご連絡にのみ使用させていただきます。また、第三者に開示・提供することはありません。

参加者氏名	
住所	
電話番号	